



# 愛媛バド通信

発刊：愛媛県バドミントン協会

編集：広報委員会

Vol.24



## 紀の国わかやま国体 少年男子の部 4位入賞

まずは、紀の国わかやま国体に先立って行われた四国予選で、愛媛はすべての種目で出場権を獲得するという快挙を成し遂げた。

### 国体四国予選

今年の国体四国予選は、成年男子、少年女子で四国から1県、少年男子で2県の出場枠が決められており、予選を勝ち抜いて初めて国体へ出場ができる。ただ、成年女子のみは予選なしで各県が出場できるということになっている。

結果は次の通り；



【成年男子】監督：高橋徹  
選手：渡部克栄(同志社大)、濱中裕太(RSハマカ)、吾野文人(関西学院大学)、次点：東優太(同志社大)

1回戦 愛媛2-0徳島  
○渡部・吾野21,21-18,13平岡・水口  
○濱中21,21-11,18庄野  
吾野 水口

決勝 愛媛2-1香川  
○渡部・吾野11,21,21-17,11木場・小泉  
濱中16,21,19-21,13,21猪熊○  
○渡部21,22-15,20小泉



【成年女子】監督：西原隆  
選手：井上春奈(羽)、関谷真由(国体競技力向上対策課)、山中芹里(筑波大学)、次点：森賀佳奈(川東中教員)

1県1代表のため国体出場決定



【少年男子】監督：徳永督  
選手 西野勝志、田中大祐、中川正麻(以上新田高)、次点：長谷部伸洋(新居浜東高)

1回戦 愛媛2-0高知  
○田中・西野21,21-11,16稲盛・久保  
○中川21,21-11,12稲盛  
西野 久保

決勝 愛媛2-0香川  
○田中・西野 21,19,21-10,21,15國井・竹島  
○中川21,21-12,14竹島  
西野 伏見



【少年女子】監督 久枝ゆい  
選手 伊野紫惟、蓮沼紗季、原田のどか、次点 有安沙生(以上新田高)

1回戦 愛媛2-0徳島  
○蓮沼・原田21,21-8,15四宮・佐藤  
○伊野21,16,21-11,21,11永原  
蓮沼 佐藤

決勝 愛媛2-0香川  
○蓮沼・原田19,21,21-11,19奴賀・田中  
○伊野21,21-12,19山中  
蓮沼 田中

以上のように四国予選は、成年男子、少年男子、少年女子の3種目とも1位で勝ち抜けたのだった。

### 紀の国わかやま国体

紀の国わかやま国体は、10月1日から5日まで、和歌山県岩出市の市民総合体育館で開催された。岩出市とは、和歌山県北部に位置する人口5万あまりの都市で、紀の川に沿って走る幹線道路国道24号線と関空に向かって南北に走る県道63号線が交わる交通の要所に位置しており、アクセスが良い上、道路沿いに全国チェーンの店舗が数多く立ち並び便利でもあった。



岩出市立市民総合体育館にて、左から瀧山副会長、松野木理事長、そして、今回情報をお届けする広報委員会の濱中彰





高野山の宿坊

選手たちの宿泊先は高野山真言宗総本山金剛峯寺がある高野山の宿坊である。食事は、左の写真のように大広間で愛媛の選手たちが集まり、お膳を前に礼儀正しく座って食べていた。和歌山県にはこうした大規模な宿泊施設があり素晴らしい。



銭谷日バ専務理事と名刺交換をする佐川秀紀町長

ただ、競技会場から40キロ以上離れた高低差900メートルの場所にあり、山道を含めて長時間のバス移動は、選手のコンディション管理に苦労することになったようだ。

今大会には、2017年愛媛国体バドミントン競技の会場となる砥部町から、佐川町長を団長に視察団がマイクロバスでやってきて、大会準備、運営など細部に渡って視察を行っていた。

なお、今大会には協力審判員として愛媛から尾田さん、佐伯さんが派遣され、大会レフェリーとして濱中勉(県協会副会長)が参加していた。

10月2日少年男子1回戦、愛媛は青森を2-0を破る順調な滑り出しだった。



開始式で、西原、徳永、松野木理事長、久枝、高橋の各監督

愛媛2-0青森

- 田中、西野 23,21-21,12 相馬,三上
- 中川 21,21-12,17 本間

成年女子2回戦

愛媛は、1回戦を勝ちあがってきた秋田と対戦。全日本実業団ベスト8の北都銀行の選手で構成される実力・チームワークとも優れたチームだった。

秋田2-0愛媛

- 米元、田中 21,21-11,9 関谷、新宅
- 楠瀬 21,21-14,17 山中

単複とも善戦したが0-2で敗れた。秋田はその後も勝ち上がり準優勝を果たした。

10月3日は競技2日目、ベスト8決めとなり、国体の競技ポイントにつながるだけに、各県の応援にも熱が入る戦いだ。



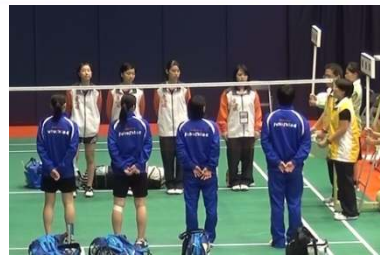
尾田さんと佐伯さん。このウェアが審判員のユニフォーム。



少年男子1回戦 愛媛2-0青森



戦いを終えて行進する愛媛成年女子。左から山中、新宅(旧姓井上)、関谷、そして西原監督。



少年女子試合前の挨拶。対福島。



蓮沼、原田は四国制覇の立役者。今回も強かったが、わずかに及ばなかった。



成年男子 渡部のプッシュが決まりダブルスを先取した瞬間。



成年男子 愛媛の期待を一身に濱中のシングルス。



少年男子 大阪を破った瞬間の応援席。



対愛知 ダブルスは1ゲーム、2ゲーム大接戦。

四国国体を1位で抜けた愛媛県少年女子チームだが、相手も強豪福島県。

福島2-0愛媛

- 川上、仁平 21,21-12,16 蓮沼、原田
- 高橋 16,21,21- 21,11,18 伊野

単複とも接戦を演じたが、あと一歩届かなかった。ただ、少年女子の善戦はうれしい材料だ。

成年男子1回戦

埼玉2-1愛媛

- 松丸、古賀 14,21,19-21,9,21 渡部、吾野 ○
- 堀内 21,21-12,14 濱中
- 古賀 21,21-14,12 渡部

複は1ゲーム目を先取り、2ゲーム目を取り返され、ファイナルゲームは流れを自分のものにして接戦を制した。しかし、シングルスは2本ともあっさりと敗れてしまった。準優勝チーム埼玉に先勝し、勝ちが見えてきた自信は大きい。次に繋げよう。

少年男子2回戦

愛媛2-0大阪

- 田中、西野 17,21,24-21,18,22 小倉、松浦
- 西野 21,21- 19,19 中村

少年男子2回戦は第1シード大阪を破る金星を収めた。番狂わせというよりは、愛媛の実力であった。特に、田中・西野のダブルスが対戦を制したのが大きかった。

また、コートに入れたいズワン・コーチが応援団長としてムードを盛り上げたのも勝敗を左右するものだったに違いない。

10月4日少年男子準々決勝

愛媛2-1愛知

- 田中、西野 24,26,10-26,24,21 安藤、鈴木 ○
- 中川 19,21,21-21,18,7 安藤
- 西野 21,21-16,9 可児





シングルス2ゲーム目流れが変わり中川選手逆転勝ち。



準決勝で、がんばる中川選手。



埼玉戦、徳永監督のアドバイス。



最後まで戦いコート去る徳永監督、西野、田中、中川の4名。



表彰式 舞台上で表彰状を授与される愛媛の西野勝志選手。



役員のみなさんありがとう。中央は濱中勉レフェリー。

ダブルスは1ゲーム、2ゲームとも混戦で長いゲームとなった。愛知県のエース安藤選手は、ダブルスで勝つには勝ったが、シングルスでは足に痙攣がきて途中から流れが変わった。愛媛3名の総力戦での勝利である。

#### 少年男子準決勝

岡山2-0愛媛  
○ 奥山,山下 21,21-6,11 田中,西野  
○ 山下 21,17,21-15,21,14 中川

先の愛知県戦同様、中川選手は頑張ったが、岡山の山下選手の強打が光った。

#### 10月5日 少年男子3位決定戦

埼玉2-1愛媛  
○ 小川,森岡 21,21-17,8 田中,西野  
渡邊 21,20,20-19,22,22 西野 ○  
○ 小川 10,22,21-21,20,14 中川

勝ちかけた埼玉戦は逆転で敗れてしまった。でも、4位入賞おめでとう。実力のあるチームだった。最後までたかいコート去る徳永監督、西野、田中、中川の4名。

青森戦は総合力。大阪戦は田中・西野のダブルスが、勝ちを引き寄せた。愛知戦は、田中・西野のダブルスの接戦が、中川の粘りを引き出した。岡山戦では、中川ががんばったが、届かなかった。埼玉戦は、がっぷり四つの大接戦。西野がエース渡邊を破ったのは大きい。中川にまでつなぎ、あと一歩まで追い詰めた。

少年女子は、負けはしたが単複とも強かった。成年男子は、埼玉からダブルスを取ったのが大きい。成年女子は、山中のシングルスが実業団選手と互角の試合し強さを証明したことは、次につながるだろう。どの種目もよく頑張った。(評:濱中彰)

### イズワン・イブラヒム・コーチ帰国



2011年2月から4年8か月にわたって当協会の専属コーチとして愛媛のレベルアップに携わったイズワン コーチ(mohamad lzuhan Ibrahim/ムハマド・イズワン・イブラヒム)が、10月26日松山市大街道のバス停から母国マレーシアに向けて出発した。最後の1週間は、いくつかのクラブや学校の訪問に、お世話になった人への挨拶に、また、予定されていたバドミントン教室の指導にと、忙しい日々を送った。



松山のターゲット選手



10月23日  
新居浜でのターゲット練習終了後



10月24日川東中学で、川東、中萩の学生と





10月25日西条市主催の次世代養成プログラムのバドミントン教室の講師をつとめる。



10月26日日本語を教えてくれた末富先生と記念撮影



10月26日大街道のバス停に、見送りに来た濱中副会長、松野木理事長、名智事務局長と最後の記念撮影。



イズワンは、クランタン州(上図のグリーンの部分)ヘッドコーチとしての任務が始まった。クランタン州は、愛媛県の約3倍の面積、250万人の人口を有し、州都コタバル。バドミントンの盛んな地域のひとつとして、ロスリン・ハシム、ハフィズ・ハシムなどを輩出している。

### 協会ホームページ



<http://www.dokidoki.ne.jp/home2/himebado/>

愛媛県バドミントン協会ホームページは、2002年3月24日からネット上に公開された国内の県協会サイトとして最も古いサイトのひとつです。

内容は、年間行事予定、大会要項、大会結果、協会の規約、委員会構成、活動内容など協会として不可欠な情報が掲載されているのはもちろんのこと、それ以外にも、広報誌、過去のビッグイベント集、リンク集など協会関連情報や、イラスト集、練習方法データベース、facebookなど有益ページへのリンクなども掲載しております。

この中で、今回特に紹介しておきたいのが、『練習方法データベース』と『愛媛県バドミントン協会facebook』のふたつです。

### 練習方法データベース



<http://ehime.heteml.jp/theory/bukatsu.htm>

このページは、さまざまな練習メニューを紹介しているページです。指導者が練習メニューのアイデアに困ったときにちょっと覗いてみたり、また、プリントアウトして生徒に渡し自主練習をさせるなどに使ってもらおうと作成しました。

なんと、作成をはじめたのは2003年ということで、とても古いページのひとつです。当初より多数の閲覧数がありましたが、県協会ホームページのウイルス感染によって消滅し、しばらく閲覧不能となっていました。2年ほど前に復活しました。ほとんど更新してないにもかかわらず、常時100人以上/日の閲覧数がある人気のページです。今後、積極的に更新していこうと思います。

### 練習002



	マサマハスリ、マレーシア
人員	指導者1、選手8人
やり方	指導者が手投げでサイドライン上に高く投げる。選手が1球ずつ交代でスマッシュを打っていき、サイドは素振りを入れる。
本数	フォア側30球×3セット、バック側30球×3セット
レベル	★★★★
ポイント	速い動きをするようにはっぱをかける。スマッシュは決定打となるようなサイドライン上を狙ったスマッシュを打たせる。
備考	上と同じ

### 愛媛県バドミントン協会facebook



<https://www.facebook.com/ehimebado>

最近、SNSの利用者が増え、また、手軽に情報をアップできる点で、優れたサービスであることは間違いありません。

広報委員会では、2013年の全日本シニアバドミントン大会開催時、facebookにページを作り、リアルタイムで結果や写真のアップを行いました。ホームページでは対応が難しい素早く、かつ鮮明な写真を添えた報道サービスができたので、その後『愛媛県バドミントン協会facebook』も作成しました。

広報委員が会場からリアルタイムに鮮明な写真とメッセージをスマートフォンなどでアップできるようになりました。

